

サービス、社会資源の開発

ネットワーク作り

地域課題の抽出、解決

情報発信・啓発



茨木市障害者地域自立支援協議会

全体会

年に2回程度開催します。
協議会のすべての会議で話し合われた中身について確認するとともに、協議会全体として取り組みの方向性を決定します。

定例会

2か月に1回開催して、福祉だけでなく、就労や教育、保健など広い分野のメンバーが集まります。
地域の情報や課題を共有して、具体的に話し合うとともに、各部会などの取り組みに対して意見やアドバイスをします。

事務局会議

月に1回開催します。協議会の中で話し合われている課題を確認し、必要に応じてほかの会議でも話し合ってもらうなど、協議会全体の整理や調整の役目をします。

専門部会

課題別に集まって、その解決に向けて話し合いをより深めます。

- ・相談支援部会
- ・就労支援部会
- ・当事者部会
- ・地域移行・地域定着部会

プロジェクトチーム (PT)

課題解決やネットワークづくりに向けて一定期間、話し合いをします。原則として、目的が達成されれば解散します。

- ・研修・啓発 PT
- ・子ども支援 PT

ワーキンググループ

課題解決につながる作業を短期的、集中的に行います。

つくろうサービス

協議会内で出てきた課題を解決するために、新しい仕組みやルールを考えます。

個別支援会議

ニーズ・課題

個別支援会議

個別支援会議

個別支援会議

